

城下町水沢に
春を告げる

第17回

くくり雛まつり

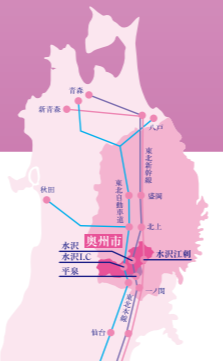


2018年 **2/28** (水) → **3/4** (日)

観覧無料

◆メイプル4階催事場 (メイン会場)
奥州市武家住宅資料館 他
◆午前10時～午後5時 ※最終日は午後4時迄
各会場に展示されるくくり雛をごゆっくりご覧ください。
くくり雛作り体験コーナー開設
作り方や由来などくくり雛のアレコレを体験、勉強することができます。

奥州市まちなか交流館協賛
「くくり雛スタンプラリー」同時開催
「留守城下ひな人形展」開催中
■奥州市武家住宅資料館にて ■1/23 (火) ~ 3/11 (日)



主催 奥州市くくり雛まつり実行委員会
協賛事業所 水沢信用金庫・榎江日日新聞社・奥州商工会議所・榎プラザ企画・千葉建設機・高惣建設機・佐藤晃信税理士事務所・あべ印刷機・榎水沢農業・榎正和印刷・水沢ガス機・胸形神社
日高神社・水沢空明荘・榎北都交通・南水沢観光タクシー・榎水沢タクシー・本田青腸科内科外科・南ささ忠・榎河口・榎ミチノク・榎伊藤園水沢支店・榎水沢グランドホテル・南ケアー・マート
榎イワブチ・南タスキ水沢・南小沢商會・南広新電設工業・榎ランデック都市開発・Zプラザアテナテナント会
後援 岩手日報社・朝日新聞盛岡総局・毎日新聞盛岡支局・読売新聞盛岡支局・産経新聞盛岡支局・河北新報社・胆江日日新聞社・岩手日日新聞社・NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手
めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・水沢テレビ・奥州エフエム・月刊Oh!shun
お問い合わせ (一社) 奥州市観光物産協会 TEL 0197-22-7800 URL <http://www.isop.ne.jp/atru/izplaza>
奥州市武家住宅資料館 TEL 0197-22-5642



「くくり雛まつり」は水沢地方伝統の
優雅なくくり雛の継承と普及を
はかる事を目的とする催事です

◆城下町水沢に春を告げる
くくり雛まつり

くくり雛は「押し絵」の技法で作られた雛人形のことです。水沢地方独特の呼び名です。厚紙の部品の上に綿をのせ、布で包み組み合わせ、押し絵に仕上げられています。水沢地方では、綿を布で包むことを「くくる」と言うことから「くくり雛」と呼ばれています。くくり雛の起源は、江戸中期にさかのぼり、その後水沢の画人、砂金竹香が婦女子の教育のために広め、明治から大正時代に盛んに作られました。内裏雛や三人官女、五人囃子のほか、歌舞伎やおとぎ話などを題材にしています。くくり雛の背面には、竹などの串がつけられ、木製の台にこの串をさし、ひな壇に飾ります。



くくり雛作り体験コーナー

場所 / みずさわ観光物産センター
2階催事場
時間 / 午前10時～12時

期日	制作雛	材料費
2月28日(水)	お内裏様	1,000円
3月1日(木)	つるしひな	500円
3月3日(土)	つるしひな	500円
3月4日(日)	干支(戌)	500円

小学生は大人同伴のこと。
事前申込が必要です。
定員各 [10名] TEL 0197-22-7800

